

評価内容					評価区分	配点	基礎点 (必須)	加点	提案書 頁番号
章	大項目	中項目	小項目	評価観点					
1 基本要素事項									
	1.1	組織的基盤に関する事項	主たる事業概要、従業員数、事業所の所在地、代表者略歴、主要株主構成、他の者との間で競争の導入による公共サービスの改革に関する法律施行令(平成18年7月5日政令第228号)第3条に規定する特定支配関係にある場合その者(以下「親会社等」という。)に関する上記情報が示されているか。		必須	1	1	-	
2 本事業の概要									
	2.1	本事業の目的と背景、本事業の受託業者に求める業者像・姿勢	本業務の背景、目的、本事業受託事業者を求める業者姿勢を十分理解していることが示されているか。		必須	1	1	-	
3 本事業の内容									
	3.1	本事業の内容について	事業の規模、対象が適正であり、事業目的が確実に達成できることが明確に示されているか。		必須	1	1	-	
			多数の個人情報を取り扱う業務を実施することを理解し、個人情報保護に対する下記の取り組みを実施していることが具体的に示されているか。 【取り組み事項】 ・法令等への遵守や、関連企業を含めた情報セキュリティ対策に係るPDCAサイクルの確立 ・情報セキュリティに関するプロジェクトメンバーへの教育 ・情報セキュリティ管理のための方針や規程類の整備 ・情報セキュリティ管理に関する責任者や管理者等、情報セキュリティ管理のための組織体制の整備 ・情報システムのアクセス権限設定、作業場所の入退室管理、文書や電磁的記録媒体の施錠管理 ・情報漏えい事故等の情報セキュリティに関する事故を起したことがない、若しくは、起したことがあるが、その後の適切な対応の実施		必須	1	1	-	
			社会情勢、国際協力の動き、人材市場の動向等を踏まえた事業戦略をどのように立てていくのか具体的な方法論が示されているか。		加点	4	-	4	
			求人情報掲載に関する個人及び団体の利用満足度をさらにあげる具体的な方策が示されているか。		加点	4	-	4	
			「別紙6 PARTNER業務機能構成図」、「別紙7 PARTNER業務流れ図」、及び「別紙8 PARTNERシステム要件定義書」を読み込んで、業務上システム化できる業務及び削減業務ステップ数、削減効果等が具体的に示されているか。		加点	4	-	4	
			実施要項「1-5. 本事業の受託事業者を求める業者姿勢」に記載している①～③について、説得力のある具体的且つ実現性の高い提案が示されているか。		加点	5	-	5	

評価内容									提案書 頁番号
章	大項目	中項目	小項目	評価観点	評価区分	配点	基礎点 (必須)	加点	
	3.2 事業計画に関する事項								
		3.2.1 PARTNERシステム構築業務計画		PARTNERシステム構築業務計画が具体的に示されているか。	必須	1	1	-	
		3.2.1 PARTNERシステム構築業務計画		PARTNERシステム構築業務計画について、社の知見により、より具体的且つ実現可能性が高い計画が示されているか。	加点	4	-	4	
		3.2.2 国際協力人材センター業務 導入期間業務計画		実施要項「2.実施期間に関する事項」に示す人材センター業務導入期間の業務計画が具体的に示されているか。	必須	1	1	-	
		3.2.2 国際協力人材センター業務 導入期間業務計画		実施要項「2.実施期間に関する事項」に示すスケジュールにおいて、システムの切り替え前後の業務計画が円滑になされるような工夫がみられる場合は加点する。	加点	4	-	4	
		3.2.3 国際協力人材センター 年間事業計画		国際協力人材センター事業の事業目標達成のための具体的な方針が記載され、その方針に基づき3年間の事業計画が具体的に示されているか。	必須	1	1	-	
		3.2.3 国際協力人材センター 年間事業計画		事業目標を理解した上で、的確な方針が作成され、3年間の効率的な事業計画が企画立案されている場合は加点する。	加点	4	-	4	
		3.2.3 国際協力人材センター 年間事業計画		国際協力人材センター事業の平成27年度年間事業計画が、現実的で具体的に示されている場合は加点する。	加点	4	-	4	
		3.2.3 国際協力人材センター 年間事業計画		現状の国際協力人材センター事業の内容、実施方法について、本表にて定めている提案事項および「別紙7 PARTNER業務流れ図(WFA)」に捉われず、事業目標を達成するためにより効率的、効果的と考えられる斬新な改善提案が示されている場合は加点する。	加点	4	-	4	

評価内容									提案書 頁番号
章	大項目	中項目	小項目	評価観点	評価区分	配点	基礎点 (必須)	加点	
	3.3 国際協力人材センター事業に関する事項								
		3.3.1 実施要項4-2-2. 技術提案書(3)3)国際協力人材センター事業に関する事項に記載の項目		各項目が漏れなく記載され、各項目の実現方法が具体的に示されているか。	必須	1	1	-	
		3.3.2 人材向けサービス業務の実施方法		人材向けサービスの改善・サービス向上に向けた説得力のある具体的且つ実現性の高い以下に示す提案が示されているか。 【提案事項】 ・実施要項1-2に記載している上位目標・事業目標につながる、現状の個人登録人材向けサービスの改善事項(PARTNER掲載のコンテンツ類の整理・統合・活用方法含む) ・個人登録していない人材層の取り込み、特に、より専門性が高く国際協力事業の即戦力となりうるような人材層の取り込みに関する具体的な方策(広報戦略を含む)が示されているか。 ・個人登録をするメリット創出及びサービスの差別化の提案(特に登録者の能力向上に寄与するサービスの提案)	加点	7	-	7	
		3.3.3 団体向けサービス業務の実施方法		団体向けサービスの改善・サービス向上に向けた説得力のある具体的且つ実現性の高い以下に示す提案が示されているか。 【提案事項】 ・人材センターの事業目標につながる、現状の団体向けサービスの改善事項(PARTNER掲載のコンテンツ類の整理・統合・活用方法含む) ・団体登録していない国際協力関連団体の取り込みに関する具体的な方策(広報戦略を含む) ・登録団体(機構(本部及び国内機関)含む)によるPARTNER利活用促進のための具体的な方策	加点	7	-	7	
		3.3.4 アンケート業務の実施方法		「実施要項 1-7-16.アンケート調査に関連する業務」全般について、事業効果を測定する質を維持しつつ、より効率的に実施できるような提案がなされているか。 【提案事項】 団体向けのNo.3「求人情報掲載機能」、No.4「研修・セミナー情報掲載機能」、No.5「人材閲覧機能」利用満足度アンケート調査の実施方法について、団体の負担を軽減する提案が頻度・方法の観点からなされているか。	加点	2	-	2	
		3.3.5 問い合わせ業務の実施方法		問合せの窓口体制は、問合せが多く発生する時期(システム改修時、登録勧奨期等)に柔軟に対応でき、業務、システムに精通した日本人担当者を配置できる場合は加点する。	加点	2	-	2	
	3.4 システム構築に関する事項								
		3.4.1 PARTNERシステム全体構成		PARTNERシステム全体構成の実現方法が具体的に示されているか。 安全性、柔軟性、コストパフォーマンスに優れたシステム構成となっている場合は加点する。	必須	1	1	-	
		3.4.2 実施要項4-2-2. 技術提案書(3)4)システム構築に関する事項に記載の項目		各項目が漏れなく記載され、各項目の実現方法が具体的に示されているか。	必須	1	1	-	
	3.5 システム運用保守に関する事項								
		3.5.1 実施要項4-2-2. 技術提案書(3)5)システム運用保守に関する事項に記載の項目		各項目が漏れなく記載され、各項目の実現方法が具体的に示されているか。	必須	1	1	-	
		3.5.2 業務の引き継ぎ方法		業務の引き継ぎ方法について説得力のある具体的且つ実現性の高い提案が示されているか。 【提案事項】 ・業務開始時に前の業者から確実に事業全般を引き継ぎ、業務終了時には確実に事業全般(システム機能も含む)を次の業者に引き継ぐことについて具体的な方策及び実現方法 ・PARTNERシステムに活用する、本事業受託事業者が従前より権利を有する著作物およびノウハウについて明示し、かつ、次の業者へも引き継ぎ可能となるよう処置を講じることが示されている引き継ぎ計画案 以上を含めた明確かつ機構にとって有益な提案であれば加点する。	加点	5	-	5	

評価内容									
章	大項目	中項目	小項目	評価観点	評価区分	配点	基礎点 (必須)	加点	提案書 頁番号
		3.5.3	改修業務	改修業務について特にコスト削減に向けた方策が具体的に盛り込まれていれば加点する。	加点	6	-	6	
		3.5.4	利用改良行為、軽微な変更への対応	利用・改良行為、軽微変更(「実施要項 1-7-14(2)」に記載)について、機構が求めている業務内容を十分理解していることが示されているか。また、運用・保守業務内にて実施することを想定している対象範囲が具体的に示されており、機構に有益なものであれば加点する。	加点	5	-	5	
		3.5.5	システム停止時の人材センター業務の継続実施方法	何らかの事情により、システムが停止した場合について、人材センター業務を継続実施するための体制および方策について、具体的且つ実現性の高い提案が示されているか。 【提案事項】 特に人材センターが提供するサービス(登録業務、求人・研修等情報掲載)を提供する代替オペレーションについて、具体的な体制および計画案	加点	5	-	5	
4 受託事業者(社)に望まれる経験・能力等									
	4.1	社の経験・能力等		個人情報に関する認証(プライバシーマーク又は同等の認証)を保持していることが示されているか。共同企業体を結成する場合は、共同企業体の代表企業が保有していることが示されているか。	必須	1	1	-	
				過去に業務系システムを利用してのデータ管理業務を行った経験が示されているか。 また、過去に業務系システムの再構築業務又は運用保守業務に関し、過去5年で3件以上の実績を有していることが示されているか。	必須	1	1	-	
				情報セキュリティマネジメントシステムに係る規格(ISO27001)を本業務の主担当部署が保持していることが示されているか。	加点	5	-	5	
				品質マネジメントシステムに係る規格(ISO9001)を本業務の主担当部署が保持していることが示されているか。	加点	5	-	5	
				過去に業務・システムを一括して実施するBPO業務に関し、過去5年で1件以上の実績を有していることが示されているか。	加点	4	-	4	
				過去にWeb製作関連業務を過去3年で1件以上の実績を有している場合は加点する。	加点	4	-	4	
				過去にイベント・セミナー関連の企画・運営業務を過去3年で1件以上の実績を有している場合は加点する。 また、幅広いユーザ対応、キャリア相談、広報等、本件業務と関連性のある業務を行った経験が示されているか。	加点	4	-	4	

評価内容					評価区分	配点	基礎点 (必須)	加点	提案書 頁番号
章	大項目	中項目	小項目	評価観点					
5 業務実施体制									
	5.1 業務実施体制			総括と各事業担当者の役割分担が示されているか。また、共同企業体の結成や一部業務の再委託を予定している場合には、各々の業務範囲や責任の分担が示されているか。	必須	1	1	-	
				総括を配置し、業務管理、広報、システム等各業務において、効率的に対応できる人員体制を整えているか。また、以下の有益な提案が示されているか。 【提案事項】 ・Web製作業務を実施するためのバックアップ体制を有しているか。 ・HTML及びJAVAスクリプトの知識を有しているか。 ・SNSに係る知見、業務経験を有しているか。 ・キャリア相談業務に従事する者は、顧客を相手にした経験を有し、機構が別途配置するキャリア相談員と協力しつつ、適切な対応する具体的方法が示されているか。	加点	5	-	5	
		① 総括		総括に従事する者についての経歴、資格は詳細に示されているか。人材センターの多様な業務の総括を行える経験、マネジメント力を有するか。また、以下の有益な経験を保有しているか。 ・プロジェクトマネージャの5年以上の実績	必須	1	1	-	
				総括を行う者は、以下の有益な資格や本業務規模以上の経験を保有しているか。 ・情報処理技術者試験 ・プロジェクトマネージャ ・プロジェクトマネジメント・スペシャリスト(PMS) ・ITサービスマネージャ(システム管理) ・各種スペシャリスト(エンジニア)等 ・PMP(Project Management Professional)	加点	7	-	7	
		② システム構築担当者		システム構築に従事する者は、以下の有益な経験を保有しているか。 ・システム構築業務に関し、5年以上の実績	必須	1	1	-	
				システム構築業務に従事する者は、以下の有益な資格や本業務規模以上の経験を保有しているか。 ・情報処理技術者試験 ・プロジェクトマネージャ ・ITサービスマネージャ(システム管理) ・各種スペシャリスト(エンジニア)等 ・PMP(Project Management Professional)	加点	5	-	5	
	5.2 業務従事者	③ システム運用担当者		システム運用業務に従事する者は、以下の有益な経験を保有しているか。 ・システム運用・保守に関し、5年以上の実績	必須	1	1	-	
				システム運用業務に従事する者は、以下の有益な資格や本業務規模以上の経験を保有しているか。 ・PMP、情報処理技術者試験プロジェクトマネージャ ・ITサービスマネジメントファンデーション ・CISA、情報処理技術者試験システム監査技術者	加点	5	-	5	
		④ 業務管理/広報業務担当者		業務管理/広報業務に従事する者についての経歴、資格は詳細に示されているか。 また、業務管理/広報業務に従事する者は、以下の有益な経験を保有しているか。 ・自治体、公益法人、企業等の組織で企画、渉外、営業、販売業務のいずれかに従事した経験	必須	1	1	-	
				業務管理/広報業務に従事する者は、以下の有益な経験や本業務を実施するうえで有益な資格を保有しているか。 ・一般企業、公共機関、関連事業者に対する企画、営業・渉外、コンサルティング活動の経験に関し、3年以上の実績	加点	5	-	5	
	5.3 機構との連絡体制			機構との連絡体制が示されているか。	必須	1	1	-	
合計点数						150	20	130	